

## 2025 年度後期終了時 GPA（通算）の分析

GPA

カリキュラム・ポリシーの PDCA の評価（C）および「私立大学等改革総合支援事業タイプ 1-⑦ GPA 制度の導入及び活動 エ教員間もしくは授業科目間の成績評価基準の平準化の取組」の補強として、在学者 506 人（令和 8 年 2 月 28 日時点）に対して標記調査を実施した。

学部全体の平均 GPA は 2.84（国際教養学部）2.78（教育学部）であり、やや国際教養学部が高い。学年別では、国際教養学部 1 年の 2.97 が高いが、それを除く各学年の平均 GPA は 2.76～2.79 にあり、大きな偏りがない。次に学年別に分析する。

- ・【1 および 2 年生】GPA<1.50 の学生の割合は、国際教養学部で 6～7%、教育学部で 4%である。一方で GPA>3.50 の割合は国際教養学部で 19～28%であるのに対して教育学部では 8%である。国際教養学部では成績評価のばらつきが大きい。
- ・【3 年生】GPA<1.50 の割合が国際教養学部で 17%（7 人）、教育学部で 7%（3 人）であり、両学部とも他の学年と比べて最も高い。
- ・【4 年生】GPA<1.50 の割合は 3～4%、GPA>3.50 の割合は 9～10%と、両学部で大きな差異はみられない。
- ・【課題】国際教養学部 1 年生の成績評価が高く、正規分布になっていない。一方で 4 年生については両学部とも正規分布に近く、特に国際教養学部では昨年度までと比べて改善がみられる。

表 1. 2025 年度後期終了時 GPA 分布（通算）

GPA 範囲	国際教養学部				教育学部			
	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年
学生数	96	70	69	76	50	52	44	49
0.0～0.5	1	1	0	0	0	0	0	0
0.5～1.0	0	2	0	0	0	0	2	1
1.0～1.5	5	2	7	2	2	2	1	1
1.5～2.0	6	6	5	4	4	4	3	2
2.0～2.5	10	10	10	12	6	6	7	7
2.5～3.0	22	16	18	30	15	20	11	25
3.0～3.5	25	20	17	21	19	16	16	8
3.5～4.0	27	13	12	7	4	4	4	5
GPA<1.5	6%	7%	10%	3%	4%	4%	7%	4%
GPA>3.5	28%	19%	17%	9%	8%	8%	9%	10%
平均GPA	2.97	2.78	2.77	2.79	2.79	2.79	2.78	2.76
学部全体	2.84				2.78			

